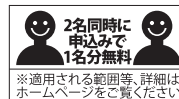


新規材料の開発、材料の物性改善の方針を立てる為の分子構造解析、高分子構造の知識の修得
高分子構造、分子量、立体規則性、結晶化度、高次構造、材料分析、材料物性、...



高分子材料における結晶化度測定と分子構造解析技術の基礎と材料開発、物性改善への応用

～高分子の結晶と高次構造、相構造、キャラクタリゼーション～
～NMR、X線、赤外分光法等により高分子材料の本質に迫る～
～高次構造が物性に及ぼす影響とその決定要因～



| | | | |
|-----|--|----|---------------------------|
| 日時 | 2019年6月24日(月) 13:00～16:30 | 会場 | 東京・千代田区駿河台 連合会館 4F 404会議室 |
| 受講料 | 43,200円 ⇒S&T会員 41,040円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体40,000円+税3,200円 会員:本体38,000円+税3,040円) | | 資料付 |

講師 龍谷大学 理工学部 物質化学科 教授 博士(理学) 中沖 隆彦 氏

紹介

【専門】
高分子固体構造、高分子材料化学

趣旨

高分子材料は工業用途、日常用途として幅広く用いられている。しかし新規材料を開発するときあるいは材料の物性改善を行う時には、開発方針を立てる必要があります。そのためには詳細な分子構造解析を行う必要があり、分析手法ばかりでなく高分子構造の知識を修得することが必要不可欠です。
本講座では高分子の分子構造についての基礎知識と最新の分析手法による評価法について述べると同時に高次構造が物性どのように関係づけられるかを述べます。その結果、材料開発、物性改善に役立つヒントが得られることを期待しています。

プログラム

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 高分子の歴史的背景 <ol style="list-style-type: none"> 1.1 1920年代の高分子という概念の確立 1.2 高分子という概念がなかったときの高分子材料開発? (セルロイドなど) 1.3 戦後の高分子材料の発展 2. 高分子の結晶と高次構造 <ol style="list-style-type: none"> 2.1 分子量と分子量分布 2.2 ポリオレフィンの立体規則性 2.3 結晶の高次構造(房状ミセル、ラメラ、球晶) 2.4 相構造(結晶、非晶、中間相) 3. キャラクタリゼーション <ol style="list-style-type: none"> 3.1 SECによる分子量測定の原理と注意点 3.2 粘度法、光散乱法による分子量決定 3.3 ポリオレフィンの立体規則性の定量 4. 結晶化度 <ol style="list-style-type: none"> 4.1 熱分析(結晶化度、ガラス転位点、融点とラメラ長の関係) 4.2 X線、密度法による結晶化度測定 | <ol style="list-style-type: none"> 5. 固体高分解能NMR <ol style="list-style-type: none"> 5.1 NMRの基礎 5.2 液体測定と固体測定の違い 5.3 固体NMRの応用～結晶、非晶、中間相の評価～ 6. X線による分析 <ol style="list-style-type: none"> 6.1 X線広角散乱(WAXS)と結晶構造 6.2 X線小角散乱(SAXS)と長周期 6.3 中性子小角散乱(SANS) 7. 赤外分光法による構造解析と定量法 <ol style="list-style-type: none"> 7.1 ランベルト・ベールの法則 7.2 対称性と因子群解析 7.3 吸光係数と定量(水素結合、架橋度の解析例など) 8. 分子構造と力学物性 <ol style="list-style-type: none"> 8.1 応力-ひずみ曲線 8.2 力学物性を決める要因 |
|---|---|

□質疑応答□

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の21,600円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙

B190654 (高分子構造解析)

P

| | | | |
|------------|---------------------------------|--|---|
| 会社名 団体名 | | | |
| 部署 | | | |
| 役職 | | | 〒 |
| ふりがな | 住所 | | |
| 氏名 | | | |
| TEL | FAX | | |
| E-mail | ※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。 | | |

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

| | |
|---|--|
| <p>今後のご案内</p> <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み) S&T会員価格を <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み) 適用いたします。 <input type="checkbox"/> 希望しない) (E-mailアドレス必須) | |
| <p>お支払方法</p> <input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) <input type="checkbox"/> 当日現金払い | |
| <p>通信欄</p> | |

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日を除く)いたしまして、
・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。



サイエンス & テクノロジー

研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
http://www.science-t.com

FAX 03-5733-4187

HPからもお申込みができます

検索サイトで

B190654 高分子構造解析

で検索!